

ため池百選とは

平成 22 年 3 月 11 日に亀池(海南市)が「ため池百選」に選定されました。

「ため池」とは、降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで、農業用水を確保するために水を貯え取水ができるよう、人工的に造成された池のことです。長い歴史の中で農業の礎の役割を果たしてきた「ため池」は、地域の文化にも深くかかわり、周辺の農地や里山と一体となって多様な生物の生育・生息の場となっています。自然とのふれあいや環境教育の場など、多様な役割をもつため池ですが、農業者の減少・高齢化に伴い、従来のような維持管理が難しくなり、防災面での脆弱化や多様な役割の発揮が困難になることも懸念されています。地域にとっての資源であるため池を、地域活性化の核として保全・活用される取り組みの機運を醸成するため、農林水産省主催の「ため池百選選定委員会」において「ため池百選」が選定されました。